

令和6年度8月定例教育委員会会議録

1. 日時	令和6年8月16日（金） （午後2時30分から）
1. 場所	市来庁舎 2階庁議室
1. 委員会に出席した人	相良一洋教育長 福山 希委員・國料修兵委員・橋口美代子委員 吉永教育総務課長兼学校給食センター所長・西村学校教育課長・榎並社会教育課長・永井社会教育課長補佐 書記 橋元教育総務課長補佐
1. 附議事件	報告第6号 いちき串木野市立学校閉校記念事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱について【教育総務課】 報告第7号 いちき串木野市いじめ問題対策委員会委員の委嘱の代決について【学校教育課】 議案第10号 令和6年度一般会計補正予算の作成に係わる市長への意見答申について【教育総務課・社会教育課】 開会前に、8月に赴任した2人の新しいALTが自己紹介 〔 イギリスから来た「ガレス・ベイツ」と、 カナダから来た「アンドレア・ウオード」が自己紹介 〕
相良教育長	只今から8月定例教育委員会を始めます。 (教育長あいさつ) 会議録署名委員については、福山委員にお願いしたいと思います。 福山委員よろしく願いいたします。 次に、定例教育委員会会議録の承認についてです。 先に配布してありました7月定例教育委員会の会議録について、何かあれば出していただきたいと思います。 無いようであれば、7月定例教育委員会の会議録については承認ということでよろしく願いいたします。 では附議事件に移ります。 まず最初に、報告第6号いちき串木野市立学校閉校記念事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱について、教育総務課長お願いします。

吉永課長	<p>議案集の1ページをお願いします。</p> <p>報告第6号 いちき串木野市立学校閉校記念事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱についてでございます。</p> <p>提案理由は、補助金の対象経費や上限額等を見直すため、いちき串木野市立学校閉校記念事業補助金交付要綱の一部を改正しようとするものであります。</p> <p>〔 議案集の新旧対照表を見ながら、令和8年4月に予定されている中学校の再編に併せて、補助金がうまく活用されるよう、対象経費等を見直すことについて説明。 〕</p>
相良教育長	<p>説明がありましたが、何か質問はありませんか？</p> <p>よろしいでしょうか？</p>
各委員	<p>(「はい」という声あり)</p>
相良教育長	<p>では、報告第6号 いちき串木野市立学校閉校記念事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱については、承認ということで、よろしくをお願いします。</p> <p>引き続きまして、報告第7号 いちき串木野市いじめ問題対策委員会委員の委嘱の代決について、学校教育課長をお願いします。</p>
西村課長	<p>議案集の18ページをお開きください。</p> <p>報告第7号 いちき串木野市いじめ問題対策委員会委員の委嘱の代決についてでございます。</p> <p>いちき串木野市いじめ問題対策委員会委員の委嘱について、いちき串木野市教育委員会の行政組織等に関する規則第24条第1項の規定により臨時に代理し決定したので、同条第2項の規定に基づきご報告いたします。</p> <p>提案理由としては、いちき串木野市いじめ問題対策委員会委員の委嘱について、定例教育委員会を招集する時間的余裕がなかったことから、臨時に代理で決定し、新たに委嘱したので報告するものでございます。</p> <p>〔 議案集を見ながら、委嘱した委員について説明。 〕</p>
相良教育長	<p>いじめ問題対策委員会委員について説明がありました。</p> <p>何かご意見・ご質問はありませんか？</p> <p>よろしいでしょうか？</p>
各委員	<p>(「はい」という声あり)</p>

相良教育長	<p>では、報告第7号 いちき串木野市いじめ問題対策委員会委員の委嘱の代決については、承認ということで、よろしくをお願いします。</p> <p>次に、議案第11号 令和6年度一般会計補正予算の作成に係わる市長への意見答申について、説明をお願いします。</p>
吉永課長	<p>議案第11号 令和6年度一般会計補正予算の作成に係わる市長への意見答申についてでございます。</p> <p>教育に係わる令和6年度一般会計補正予算の作成について市長から意見を求められたので、いちき串木野市教育委員会の行政組織等に関する規則第10条第2号の規定により、教育委員会の意見を求めるものでございます。</p>
榎並課長	<p>23ページをご覧ください。市長から届いた諮問書の写しで、9月議会で補正予算を提案するにあたり、教育に関する部分について意見を求められております。</p> <p>歳入については、市が鹿児島プロフーズ株式会社から受けた寄附金を教育支援寄附金として受け入れ、薩摩スチューデント基金積立金に充当すること、歳出については、受け入れた寄附金を薩摩スチューデント基金への積立金の追加として計上することを説明。</p> <p>歳入の諸収入（雑入）については、公共施設の中の体育施設のネーミングライツ料の計上、歳出のスポンサー広告事業は、男子バレーボールVリーグ所属のフラワーゴラッド鹿児島の選手が着用するユニフォームへ市の名前を掲載し、PRを図るための経費を計上することを説明。</p>
相良教育長	<p>令和6年度一般会計補正予算の内容等について説明がありました。何かご質問はありませんか？ よろしいでしょうか？</p>
各委員	<p>（「はい」という声あり）</p>
相良教育長	<p>では、議案第11号 令和6年度一般会計補正予算の作成に係わる市長への意見答申については、可決ということでお願いします。</p> <p>その他の各課からの連絡報告事項に移ります。 (1)各課の行事報告及び行事報告について、説明をお願いします。</p>
(所管課長)	<p>(1) 7月～9月教育委員会行事報告及び行事計画について（各課報告） ○定例教育委員会（7月18日） ○串木野中学校開校準備委員会通・P・部部会（7月18日）</p>

相良教育長	<ul style="list-style-type: none"> ○「青少年育成の日」活動推進キャラバン（湊町・生福・野平） (7月20日) ○長崎鼻海水プール開き（～8/31）（7月20日） ○海岸クリーン作戦（7月28日） ○教育講演会（7月29日） ○第2回市ICTスキル向上研修会（7月30日） ○市転入教職員市内巡り（7月30日） ○市町村教育委員会委員研修（7月31日） ○市学力向上教員研修会（7月31日） ○神村学園硬式野球部壮行会（8月1日） ○第11回親子サーフィン教室（8月4日） ○市子どもサミット（8月5日） ○串木野中学校開校準備委員会（教務部会）（8月6日） ○黎明の地ふるさと短歌大会一次審査会（8月7日） ○サリナス学生派遣出発式（8月7日） ○定例教育委員会（8月16日） ○学校統廃合検討会議（8月19日） ○市就学相談会（小・中学生対象）（8月20日） ○ネーミングライツパートナー契約締結式（8月20日） ○サリナス派遣学生派遣後報告会（市長表敬訪問）（8月23日） ○アドベンチャー事業事後研修（8月24日） ○三井串木野鉦山(株)見学会（ふるさとゼミナール事業）（8月24日） ○川上踊（8月25日） ○羽島南方神社太鼓踊（8月25日） ○市英語指導力向上セミナー（8月26日） ○9月議会招集日・議案質疑（8月30日） ○9月議会 一般質問（9月9・10日） ○9月議会 総務厚生委員会（9月11日） ○9月議会 産業教育委員会（9月12日） ○市来幼稚園の閉園に関する説明会（予定）（9月13日） ○体育大会（串木野中，串木野西中，羽島小・中，生冠中，市来中） (9月15日) ○決算審査特別委員会（9月18日～24日） ○串木野中学校開校準備委員会（9月18日） ○運動会（川上小）（9月22日） ○市就学相談会（未就学児対象）（9月24日） ○定例教育委員会（9月26日） ○運動会（荒川小）（9月29日） <p>説明がありましたが、質問・ご意見などありませんか。</p>
-------	---

橋口委員	<p>この場を借りまして、(8月7日の)サリナス学生派遣出発式には、お忙しいところ、また暑い中、教育長はじめ多くの方にお越しいただきありがとうございます。</p> <p>姉妹都市協会の Facebook がございまして、サリナスでの活動が写真で紹介されています。彼らの様子が分かりますので良ければご覧ください。</p> <p>あと、7月29日に教育講演会がありました。例えば来年の教育講演会を計画する際に、集客数をどれくらいに見込むのか、どのような方々を聴講対象者と設定されるのか、来ていただく講師をどんな方を選ぶのか、そのような話し合いはいつされるのでしょうか。</p>
西村課長	<p>来ていただく講師については、2ヶ月以上前には連絡を取らなければスケジュールを組めないで、7月の開催であれば4月の下旬には検討を始めて選定しております。</p> <p>対象者としては、基本的に教職員は全員参加で、校長・教頭はどちらか1人が学校に残りますので、だいたい150人くらい、そしてあと保護者と一般の方も来ていただければと考えておまして、昨年度は「デジタルシティズンシップ教育」ということで、スマホの使い方などについて保護者の皆さんにも考えていただきました。</p> <p>この教育講演会はテーマの1つに人権に関する内容もあり、今年度は住吉小糸さんに来ていただきましたが、人権に関する内容を含めながら話をさせていただくようお願いしました。</p> <p>今年度の参加者は、教職員が109名、一般の方が105名、保護者が21名で、全体では235名でした。</p>
相良教育長	<p>他にございせんか。</p> <p>では次に(2)次回の定例教育委員会開催日についてです。</p> <p>先ほど行事計画で9月26日(木)ということでしたが、いかがでしょうか。</p> <p>では次回は9月26日ということで、よろしく申し上げます。</p> <p>(3)のその他で、何かありませんか。</p>
吉永課長	<p>市来幼稚園の今後について保護者説明会を行ったところ、市来幼稚園を残してほしいという意見が多かったこと、延長保育(一時預かり)の要望が多かったことなどを考慮し、市長部局を含めた検討会議で、今後の方針等について協議することなどについて説明。</p>
橋口委員	<p>少子高齢化・人口減少が進む流れの中で、公共サービスには限りがあると思います。</p>

今、子育てをしていらっしゃる世代と、私たちが子育てをしている頃の世代とでは、時代が違うかもしれませんが、私たちの頃は人もたくさんいたし財源もありました。その後、すごいスピードで人口が減り、税収が減って、公共サービスに限りがある中で色々な公共サービスを欲する方々がいます。

これまであった施設が無くなるようにすることに対し、市は対策をしなかったという意見もありましたが、次世代のためにも、当事者の方々にはもう少し考えてほしい。地域の声を聞く良い機会と捉えて、市来幼稚園がこの地域でどんな役割を果たしてきたか考え、市来幼稚園のことを見てくださると、もっとPRしてほしい。広報誌に掲載したりチラシを配ってもなかなか見てもらえませんが、口コミは効果があります。自分たちの口を使って一生懸命PRする。そんな努力が必要かなと感じているところです。

あと、延長保育の話がありました。本市には元気なお年寄りがたくさんいらっしゃいます。そして市には高齢者元気度アップ・ポイント事業があり、ポイントを貯めることを楽しんでいらっしゃる方が多くいらっしゃいます。一時預かりでは元気なお年寄りに子供たちをみてもらって、参加された方は2倍のポイントをもらえるというのも面白いのかなと思いました。

相良教育長

ありがたいご意見をいただきました。

行政サービスには限りがある。行政として何ができるかということについてもっと早くから取り組み、地域の力・団結力、地域の現状について、未来のために協同で考えることが必要だったのではないかということだと思います。

地域から幼稚園がなくなることに対して悲壮感を感じられると思います。しかし、私達は今後を見据えて、行政として進めていかなければならないと思います。

國料委員

保護者の中から「意見を聞いていただく機会を設けていただきありがとうございます」という言葉があったのが、ひとつ救いなのかなと思っているところです。

このタイミングでなければならなかったのかということについては確かに疑問に残る部分はありますが、橋口委員がおっしゃられたように、サービスの限界だと感じる部分があります。

そんな中で、保護者の方々の意見を見ていると、家庭のご事情がいちばん大きいのかなと、経済的な面や通園の負担などがあるのかなと感じるところではありますが、子供たちのことをいちばんに考えた時に、とても大事な時期に、少ない人数の中でいろんな方々と触れ合う機会がない、そのような環境で育った子供たちがどうなっていくのか、ある意味のリスクがあるということを具体的に示していく必要もある

<p>相良教育長</p>	<p>のかなと、私自身は思ったところです。</p> <p>あとはそれに対して、保護者が子供のためなら努力したいという方向性に向かうのか、あるいは小規模の幼稚園を残すのであればメリット・デメリットを示していく必要があるのかなと思った次第です。</p> <p>ありがとうございます。おっしゃるとおりだと思います。</p> <p>少ない人数では、限られた教育しかできない。幼児期にはグループをつくったり、遊戯をしたり、集団の中で学ぶことが必要ではないか、大切なことではないか、そのようなことを説明したところでした。</p>
<p>福山委員</p>	<p>私が初めて市来幼稚園へ訪問に行った時、外で遊んでいる子供たちを見て、「なんて素敵な環境なんだろう」と感動しました。</p> <p>3人の子供を育てた親としては、保護者の皆さんの気持ちがよく分かります。最初から閉園を前提に考えていくのではなくて、どうにかして存続できないのか、という両面から考えていくべきだったのかなと考えさせられました。</p> <p>小さな子供たちは、多くのお友達とのたくさんの遊びの中で好奇心が芽生え、人や物との関わりの中で自我というものが出てくる時期だと思います。幼稚園は色んな人と関わる中で、他人を敬う心などに初めて気づく場所だと思いますが、子供の数が減少していく中で、同年代の友達と遊ぶことができないとか、感情のやり取りもできない。職員の配置が思うようにできず、子供に目が届かないなど沢山の問題があって、幼稚園は感動に会う場だと思うんですけど、家庭とか地域社会とか、幼稚園、保育園との連携があって出来る事だと思うので、このまま行けば、その形が取れなくなる可能性が見えてきているのではないかなと思う限りは、子供のことをいちばんに考え、何が大事なのかということを考えて進めていかないといけないのかなと思いました。</p> <p>もし閉園ということになると、転園させなければならない保護者の方がでてくると思いますが、費用の面とか、転園先の雰囲気や自分の子供に合うのかとか、多くの負担があると思うので、保護者に寄り添って、少しでも納得していただけるようなかたちで進めていければいいかなと思います。</p>
<p>相良教育長</p>	<p>先ほどから出ているように、やはり子供のことをいちばんに考えていかなければならない。保護者がいちばんそれを考えて議論しなければならぬ。私はそう思います。</p> <p>昔にさかのぼって話をされる方もいらっしゃいますが、その当時は子供が多かったけれど、今は、子供が少なくなりました。</p> <p>子供が少ない現状の中で、幼稚園をどう経営するかということで、行政は悩んでいます。</p>

福山委員

保護者も一緒に悩んでいただきたい。その中での選択だと思います。
お隣の薩摩川内市はじめ、他市でもこれまでに閉校・閉園が進められています。これだけ少子化が進めば、そういう時期が来るということ
を早く認識して、子供たちの大切な成長期をどう育てていくかという
ことを考えるのが一番大事ではないかなと思います。

相良教育長

自分の子供だけではなく、これから育っていく将来の子供たちのこと
を考える必要があると思います。

ありがとうございます。

他に何かありませんか。

無ければ、以上で、8月の定例委員会を閉会します。

(午後3時55分)

本会議録は正当なることを認め、ここに承認する。

令和 6 年 9 月 26 日

教 育 長

相良一洋

委 員

福山 希